

## Q 6 0 自助・互助・共助・公助とは何ですか。

A 6 0 自助・互助・共助・公助の意味は、以下のとおりです。

大規模な災害の発生直後、国や自治体、防災機関による「公助」が行き届くまでの間、「自助」「互助」「共助」を中心に対応していくことが大切です。

表 自助・互助・共助・公助の解説

役割	説明
自助	<b>自らの命を自らが守ること。</b> すべての人が自分自身の身を守るために全力を尽くさなければなりません。まず、自分がケガをせずに生き残ることが基本です。
互助	ケガをせず生き残れたら、次に「家族や近所、友人と助け合う」です。周りを見渡して、助けを求める人がいないか、確かめましょう。
共助	家族や近所の安全が確認できましたら、次は「地域の安全はみんなで守る」です。自主防災組織のような地域コミュニティを中心とした単位で、助け合いましょう。
公助	「国や自治体、防災機関などによる救助・災害支援活動」。 災害の規模が大きくなるほど公助による住民への迅速な援助は期待できません。効果的な公助の展開には発災後1週間はかかると考えておく必要があります。